



双葉の園ひがしやま保育園 園だより



令和6年 11月 第56号

屋上の田んぼの稲刈りが終わり、残った切り株も、こども達の手で庭の花壇の肥料になりました。冬野菜は何を育てようかと次の活動へと話し合いが進んでいるようです。

小さいこども達は、お散歩先で見つけた大きな葉っぱに穴をあけて「おばけ～」と怖い声で友だちを追いかけてみたり、小枝や木の実でお料理を作ってふるまってくれて気分はしっかり!お母さんで、おままごとに夢中。

こども達の想像を掻き立ててくれる秋ならではの自然の恵みに感謝しながら、みんなで深まりゆく秋に浸っています。

～ “ かんしゃ ” と “ ありがとう ” ～

「だいち の めぐみ に かんしゃ して いただきます!」

お給食の時間になると 今日、凛としたかわいらしい合掌の声が聞こえてまいります。

友達と一緒にみんなで食卓を囲みたくなる年中・年長クラスでは、給食の前に皆で声を合わせて、このように食前のご挨拶をしています。

日頃から、生活の中で折に触れ、すべてに“命がある”とを感じることを大切にしているのですが、畑で育った夏野菜、食卓に上がるお魚等々をいただく時、いつの間にか命を尊ぶという気持ちが芽生えているのでしょう・・・心を込めて心静かに挨拶をするようになってきました。

そして、食事の様子を見に来た調理室の職員に「おいしい!」「だれがつくったの?」「どうやってつくったの?」と会話が弾み・・・

誰からともなく、自然に「ありがとう!」「いつもありがとう!」「おいしいおきゅうしょくありがとうございます!」等々と、ロ々に感謝の気持ちを言葉にします。

小さなこども達も、ぺこりと頭を下げ可愛い仕草や、もによもによとそれらしい言葉でありがとう!といってくれます。

あちらこちらで、こんなにも自然に感謝の気持ちを表現できるこども達、ほんとに素敵だなと思います。「こちらこそ、ありがとう!」と、こども達に伝えたいおもいが溢れます。

これからも職員皆で、謙虚な気持ちでこども達と向き合い、こどもの人権を尊重し、こども達の声に丁寧に耳を傾けてまいりたいとあらためて思います。

今月23日は、勤労感謝の日です。

最後に、

双葉の園創設記念講演会「愛着形成と脳の発達～健全でしあわせな人を育てるために～より、先生からのお言葉をご紹介します。貸出図書コーナーに資料がありますのでお手にとってご覧ください。

園長 越谷 信子

『私から お母さんへのエール』

しぶいこどもクリニック 澁井展子

お母さん! 今、あなたが懸命に取り組んでいる、次世代の人びとを健全に育てていること!それは、どんな仕事よりも尊く価値のある仕事です。

そして、日々とてつもなく成長を続けている、あなたとこどもは、とても美しく、立派です。

11月の予定

- 1日(金) ほしぐみ遠足 しながわ水族館
- 6日(水) ブラインドサッカー体験教室
- 7日(木) 歯科検診 10時～ 全園児
- 8日(金) ひかりぐみ遠足(3園合同) よこはま動物園ズーラシア
- 13日(水) ひかりぐみ制作教室
- 20日(水) ほしぐみ制作教室

5 19



今月は幼児クラスと一時保育わたげぐみ給食室よりおたよりを掲載します。

つきぐみ

制作もお散歩も大好きなつきぐみさん。

散歩先ではどんぐり拾いやキレイな落ち葉を集め秋の自然を感じています。

「こんな大きなどんぐりあったよ!」「赤色の葉っぱキレイ!」と見つけるたびに、目をキラキラさせて教えてくれます。

制作では「お弁当を作りたい!という声から画用紙や綿を使ってお弁当作りを楽しみました。

おにぎりや手巻き寿司、たまごやきなど思い思いに作り、みんなでピクニックを楽しんでいました。

ほしぐみ

夏から夢中になって遊び、ブームになっていた つみ木の世界と虫さがし 今も遊びは続いています。最近では基地のような、自分たちの居場所づくりが楽しそうです。室内では4連パック(牛乳パックを使った手作りつみ木)とダンボール、布を…庭ではタイヤ、木のつい立て、おふろマットを使い友だちと相談しながら、いろいろなアイディアを出し合っています。

上手に屋根を作って「テントだよ」まわりを囲って「キャンピングカーだよ」「アイス屋さんだよ!いらっやいませ〜!」「ベッド作ったからここで寝よう」とイメージを広げ、友だちとつながっています。

ひかりぐみ

年長クラスのこの時期になってくると子ども同士でのやり取りが大半を占め、保育士が仲立ちしたり助け舟を出すことが減っていきます。

子どもたちの生活の大半は“遊ぶこと” その遊びの中にも“こころの育ち”が見えてくる場面がグッと増えました。

以前は「先生〇〇して!」だったところから「〇〇したいから〇〇をください!」目的に対して何が必要か?なぜそうしたいのか?が説明できるようになっています。

泣いているお友だちを見て「〇〇ちゃんが泣いてる!」と気付くだけでなく、保育士に伝えるよりも先にそっとそばに行き「どうしたの?」と頭を優しくなで涙を拭うティッシュを渡してあげたりする姿も ✨

“思い”を言葉にしたり、相手の“表情”を見て“気持ち”を考えたり。気持ちを出せるようになってきている分“トラブル”も増えてはいますが温かい“こころ”の育ちも何倍も感じられる姿が見えているこの頃です。

わたげぐみ

おむつ外れブーム到来中!

「トイレに座る〜」「僕のパンツは電車だよ」「私のパンツはいちご」などと、喜んでパンツをはいています。最近では、自分より小さい子が泣いているとラックをユラユラ揺らしてくれたり、音の出る玩具を鳴らしてくれたりと…優しさいっぱいです。

11月14日(木)10時15分〜11時

地域支援「食事に関して」の講座をわたげのお部屋で行います。離乳食・日々の食事…食事に関してのお話しと悩み相談会を行いたいと思います。

在園児の保護者の皆様もご参加可能となっています。

是非、ご参加ください。

ご参加の方は事務所にお声掛けください。

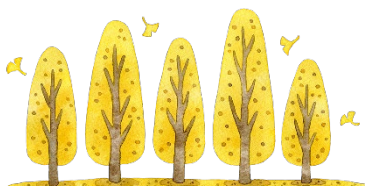
きゅうしょく

秋に旬を迎える野菜を見たり触ったりしています。

かぶ、れんこん、さつまいも、ごぼう、えりんぎなど。

季節の野菜を見たり触ったりすることを通して野菜に興味を持ち、食べてみたい気持ちに繋がればいいなと思っています。

絵本『大きなかぶ』で見ていたかぶ。こどもたちは本物のかぶの実や葉っぱに興味津々でした。



非公開